



JR TT

# 「内航船の廃食油回収・バイオ燃料活用の連絡協議会」の発足

【資料3-5】

掲載HPアドレス（プレスリリース）：[https://www.jr-tt.go.jp/corporate/public\\_relations/pdf/20230831\\_haisyokuyu.pdf](https://www.jr-tt.go.jp/corporate/public_relations/pdf/20230831_haisyokuyu.pdf)

## □ 概要

- 既存船における省エネ・省CO2の取り組みの一つとしてバイオ燃料の活用可能性が注目されています。
- 家庭やレストラン、食堂から回収された使用済みてんぷら油などの廃食油を原料として、自動車などで利用できるバイオディーゼル燃料を製造する取り組みが注目されておりますが、内航船からの廃食油については、現在は廃棄されることがほとんどです。
- このため、内航海運分野において、廃食油回収の促進とバイオ燃料活用の拡大によるカーボンニュートラルの推進を図ることを目的に、内航総連、旅客船協会、全油連（全国油脂事業協同組合連合会）及びJR TTは、「内航船の廃食油回収・バイオ燃料活用の連絡協議会」（以下「連絡協議会」という。）を8/31に発足しました（第1回連絡協議会から日本舶用工業会も参加）。
- 連絡協議会では、オブザーバーとして国土交通省海事局が、また、調査協力者として豊田通商・ダイセキ環境ソリューションの参画も得て、内航船の実態調査を実施し、廃食油回収の事業者ガイドラインの策定等の取り組みを行います。



廃食油回収・バイオ燃料活用の仕組み（左）と連絡協議会の事業（右）